



北上川流域ものづくりネットワーク

令和5年10月～12月 活動状況報告

Ⅰ 小中学生対象事業

【工場見学、出前授業の支援】

10月から11月までの間に18校が工場見学を行い、約820名の生徒児童が参加しました。12月には申込みが落ち着き、昨年度並みの実績となりました。

また、11月6日(月)には一関市立一関東中学校で出前授業を実施いたしました。今回は「地元の企業を知り、働くことについて学ぶ」をテーマに(株)佐原様と(有)光成工業様より講師を派遣いただき講話を行いました。高校進学を控え、将来の進路を考える生徒の皆様にとって、講師の皆様の実体験に基づく御講話は考えを深める有意義な機会になったことと思います。

御協力いただきました企業の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力の程よろしくお願いいたします。



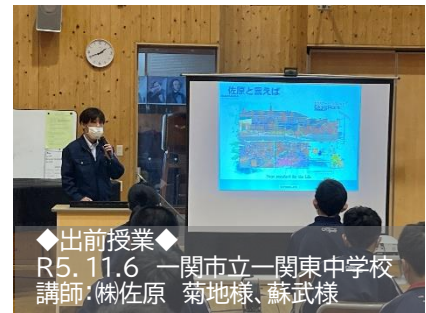
◆工場見学◆

R5.10.5 陸前高田市立高田東中学校
(株)アイオー精密 見学



◆工場見学◆

R5.10.27 花巻市立湯本小学校
(株)及源鑄造 見学



◆出前授業◆

R5.11.6 一関市立一関東中学校
講師:(株)佐原 菊地様、蘇武様

【小学生対象ものづくり体験教室 in 工場】

12月27日(水)に(株)薄衣電解工業北上工場を会場に「小学生対象ものづくり体験教室 in 工場」を実施いたしました。「金メッキをして自分だけの葉っぱを作ろう!」と題してひいらぎの葉から葉脈だけを取り出した後、ニッケルメッキ処理された葉に金メッキを施す体験を行いました。脱脂、脱酸の後、メッキ浴槽に入れ電源をONすると化学反応が始まり、みるみる金色になっていく様子に驚いていました。その後の工場見学においては、家族の働いている姿を見ることが出来て喜んで参加者もいました。保護者の方からは「普段、入場することができない工場内を見学できて良かった。」「何を作っている工場か知らなかったの、とても勉強になった。また参加したい。」との感想を頂いております。

御協力いただきました(株)薄衣電解工業様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力の程よろしくお願いいたします。



◆ものづくり体験教室 in 工場◆
R5.12.27 (株)薄衣電解工業 開催

【小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援補助】

小中学生等ものづくり理解促進事業開催費補助事業では、これまでに7件の補助事業が開催されております。このうち、江刺産業まつり実行委員会の「第38回江刺産業まつり「ものづくり教室」」では、2日間で保護者の方々を含め126名が参加し、タブレットスタンドやマスクケースを製作する木工工作や、ネームプレートや鉢受皿を製作する銅板工作の体験を行いました。

また、岩手県立福岡工業高校では「金田一中学校2学年親子電子工作体験教室」を開催し、中学生とその保護者等53名が参加しました。ものづくりの難しさや楽しさを体験し、工業高校への興味と関心を深める機会となりました。

今後の活動の更なる広がり期待しています。

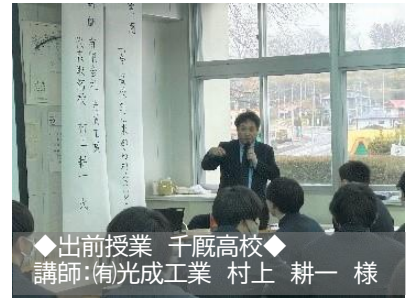
II 高校生対象事業

【高校生等向け出前授業等支援】

今期は工業系高校生等を対象に8回の出前授業を開催しました。黒沢尻工業高校では、2年生141人を対象に2回の地域産業講座を開催し、計11社の経営者、社員の方から御講話をいただきました。久慈工業高校で2回、一関工業高校及び福岡工業高校で各1回講座を開催しました。

また、千厩高校では、企業が求める職業人の姿を学ぶため、(有)光成工業の代表取締役 村上耕一様を講師にお招きし御講演いただきました。寓話を交えたわかりやすい講話のほか、溶接VRシミュレーターの実機をお持ちいただき、生徒の皆さんは実際に体験されることで、これから実習で行う内容を疑似体験できました。

生徒の皆さんが地域で働くことを考える機会になったことと思います。御協力いただいた講師の皆様方に感謝いたしますとともに、今後の御協力についても重ねてお願い申し上げます。



◆出前授業 千厩高校◆
講師:(有)光成工業 村上 耕一様

【工業高校生の技術向上と資格取得促進(実技講習)】

技能検定や資格試験の合格を目指す高校生を対象にした実技講習会に対する支援を行いました

11月から12月にかけて黒沢尻工業高校にて、普通旋盤3級に向けた全19回の実技講習会の開催にあたり、当ネットワークから実習材料費を支援しました。

今後も、生徒の主体的な資格取得に資するため、講師派遣調整や材料費の支援を行います。

III 教員対象事業

今期は、4回の教員関連団体の事業開催支援を行いました。

企業見学会は2回開催しており、10月31日には、北上市教育研修会総合的な学習部会でキオクシア岩手(株)様の見学会を開催し、9名の教職員が参加しました。また、11月6日に開催された県高等学校長会就職対策委員会の見学会では、工業系に限らず普通高校などの学校長17名が参加し、「地域企業を知る」という趣旨で(株)薄衣電解工業様及びケミコン東日本(株)様の工場を見学しました。

講演会は2回開催しており、11月22日に開催された工業教育研究協議会(県高等学校教育研究会工業部会主催)では、「地域企業、工業高校との連携、協働、課題」と題して岩手製鉄(株) 代表取締役社長 佐藤満義 様に御講演をいただきました。同社の説明のほか、当ネットワーク代表として活動内容等御紹介いただきました。その他、地域企業目線での高校教育の課題についてもお話いただき、今後の工業教育について考える貴重な機会となりました。11月28日には、中堅教諭等資質向上研修(中部教育事務所主催)にて、和同産業(株) 代表取締役社長 三國卓郎 様から「企業で求められる資質、組織におけるミドルリーダーに期待すること」について講話いただきました。学校での生徒児童の教育の参考としていただきたいところですし、地域企業への理解の一助となったことと思います。



◆企業見学会◆
ケミコン東日本(株) 開催

IV 企業対象事業

【ものづくりいわて塾】

ものづくりいわて塾は、第4回（11月30日）と第5回（12月22日）の2回開講しました。第4回では塾生が職場で取り組んでいる課題解決の中間報告をいただきました。他業種の仕事や現場の作業を理解することは難しいですが、塾生同士で意見を出し合いました。また、Universal Monozukuri Laboratory 代表 内海義浩様により、第4回、第5回の2回にわたり「量産モノづくりの世界」と題して講義いただき、モノづくりを取り巻く世界的な環境の変化と、モノづくりに関する品質やあるべき姿など基本的な考え方について学びました。内海講師が撮影した生産現場の貴重な動画を見ながら、モノづくりとそれを改善する視点について、考える良い機会となりました。第4四半期は、塾生の課題成果を発表いただき、卒塾式をおこないます。また、12月に実施する予定であった工場見学は第4四半期に実施する予定です。



◆ものづくりいわて塾◆
R5. 11. 30 第4回 開催



◆ものづくりいわて塾◆
R5. 11. 30 第4回 開催



◆ものづくりいわて塾◆
R5. 12. 22 第5回 開催

【生産性向上のためのからくり改善勉強会】

第3四半期は参加者が自身のからくり改善テーマの実現を目指す「実践編」を開講しました。「初級編」に引き続き、佐藤好夫様、㈱ミクニ 大下隆之様に、講師とアドバイザーをお願いしております。

第1回の11月7日は参加者のからくり改善の計画を発表いただき、次いで、インタビューード㈱様とSWS東日本㈱様の昨年までのからくり改善の事例（作品）を題材にして、現場で活用しているからくりについて学習しました。第2回の12月20日はアイシン東北㈱様を訪問し、現場で使われるからくりを見学とともに、経営管理部榎部長様からからくりの実践や考え方についてお話しを伺いました。からくりとその活用を支える様々な工夫について、学ぶことができました。アイシン東北㈱様には御協力いただき、ありがとうございました。

また、11月28日には現場勉強会として、今年度、初級編から参加いただいている東北紙器㈱様へ佐藤様と大下様にお越しいただき、同社の生産現場と現在取り組んでいるからくり改善について、講師とアドバイザーから貴重なアドバイスをいただきました。

※「からくり改善」は、社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。



◆からくり改善勉強会◆
R5. 11. 7 (実践編)第1回



◆からくり改善勉強会◆
R5. 11. 28 (実践編)
東北紙器㈱ 現場勉強会



◆からくり改善勉強会◆
R5. 12. 20 (実践編)第2回
アイシン東北㈱ 見学

北上川流域ものづくりネットワーク事務局（岩手県 県南広域振興局 経営企画部 産業振興室）

〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町1-2 Tel: 0197-48-2421 Fax: 0197-22-3749

HP: <https://kitakamigawa-monozukuri.net/>

FB: <https://www.facebook.com/kitakamigawanw>

